

工事店様用

YEL4GB YEL4GB-HSET-03

余剰買取向け

ちくでん エコめがね

10年プラン 4G 回線 住宅用セット

for ダイヤゼブラ電機株式会社（旧社名：田淵電機株式会社）製
蓄電システム

〔太陽光発電 遠隔モニタリングサービス〕

施工・取扱説明書 Ver2.0

この施工・取扱説明書は、以下の商品の施工・取扱方法について説明しています。
「ちくでんエコめがね 10年プラン 4G 回線住宅用セット」（以下、本製品と記す）

はじめにこの施工・取扱説明書をよくお読みになり、十分ご理解のうえ正しく安全にご使用ください。

- 施工に際して記載内容を守ってください。
- 施工は電気の知識を有する専門家が行ってください。

【ご注意】

本書は、下記型式のダイヤゼブラ電機株式会社（旧社名：田淵電機株式会社）製「蓄電ハイブリッドシステム EIBS7」（以下、ハイブリッドパワコンと記す）を利用している設備を前提としております。

＜ダイヤゼブラ電機株式会社（旧社名：田淵電機株式会社）製＞
・蓄電ハイブリッドシステム EIBS7 EHF-S□□MP□B

目次

安全上の注意/安全上の要点/使用上の注意.....	3
本製品について.....	7
1 機器の名称と役割	7
2 仕様	9
システム構成、施工・設定の流れ.....	11
1 システム構成図	11
2 施工・設定の流れ	12
施工手順	13
1 部材・機器の準備	13
2 EL センサの設置	15
3 Wi-Fi ルータの配線・設定	17
4 ネットワークアドレスの確認.....	23
5 ハイブリッドパワコンの設定変更	26
6 EL センサの事前準備	28
7 EL センサの配線・設定	30
保守.....	33
1 EL センサを交換する	33
2 Wi-Fi ルータを交換する	34
3 ハイブリッドパワコンを交換する	35
4 EL センサのパスワードを変更する	36
取扱方法	37
1 疎通確認方法	37
その他	38
1 トラブルシューティング.....	38

安全上の注意/安全上の要点/使用上の注意

安全上の注意/安全上の要点/使用上の注意

誤った取扱をしたときに生じる危害や損害を、次のように区分して説明しています。

 危険	正しい扱いをしなければ、この危険のために、時に死亡に至ったり、重傷を負う場合も起こり得ます。また、同様に深刻な物的損害※を受けるおそれがあります。
 警告	正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり、万一の場合には重傷や死亡に至るおそれがあります。
 注意	正しい取扱いをしなければ、この危険のために、ときに軽傷・中程度の傷害を負ったり、あるいは物的損害※を受けるおそれがあります。

※ 物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットに関わる拡大損害を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で説明します。

	● 一般的な禁止 特定しない一般的な禁止の通告
	● 分解禁止 機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告
	● 一般的な指示 特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示
	● 感電注意 特定の条件において、感電の可能性を注意する通告

 危険	
	周囲に発火性、腐食性のガスがある場所、火の近くなどの環境下では使用しないでください。 爆発、火災、感電のおそれがあります。
	本製品の隙間などから、異物(金属片、可燃物、液体等)が内部に入らないようにしてください。 火災や感電のおそれがあります。
	既定の電源電圧でご使用ください。 規定外の電源電圧を供給されますと火災や感電の原因となります。

 警告	
	本製品は、幼児の手の届かないところに設置してください。 誤飲や感電による傷害が起こる可能性があります。
	本製品に発火物を近づけたり、可燃性ガスを含むスプレーを吹き付けたりしないでください。 発煙・発火・火災・爆発のおそれがあります。
	本製品にぬれた手で触れないでください。 感電による傷害や機器故障のおそれがあります。
	本製品を分解・改造しないでください。 感電による傷害や火災が起こるおそれがあります。電波法でも禁止されています。

安全上の注意/安全上の要点/使用上の注意

注意

	電気工事を伴う設置の際は、電気設備技術基準・内線規程に従い、第1種または第2種電気工事士が行ってください。 感電・火災のおそれがあります。
	強酸、有機溶剤、火の近くなどの環境下では使用しないでください。 故障の原因となるおそれがあります。
	本製品を次のような場所には設置しないでください。 ● 野外や軒下等の雨水があたるところ ● 洗面所、脱衣所、作業場、調理場などの湯気の当たる場所、もしくは湿度が15 ～ 85%RH 以外のところ 焼損のおそれがあります。
	本製品を振動、衝撃の影響が大きいところや、落下するおそれがあるところに設置しないでください。 落下により怪我をするおそれがあります。
	本製品を、湿気の多い場所(洗面所、脱衣所、作業場、調理場など)に設置・保管はしないでください。 また、製品内部に水や液状のもの、導電性の塵が入った状態で使用すると非常に危険です。 焼損のおそれがあります。
	● 本製品の清掃は、乾燥した柔らかい布で行ってください。 ● 有機溶剤（シンナー、ベンジン等）など揮発性のものや、強アルカリ性物質、および強酸性物質や薬品を使用しないでください。 機器の変色や故障のおそれがあります。
	極端な高温下や低温下、または温度変化の激しい場所での使用および保管はしないでください。 例 ・ 直射日光の当たる場所 ・ 熱源の近く
	本製品を振動、衝撃の影響が大きいところや、落下するおそれがあるところに設置・保管（輸送を含む）しないでください。 落下により怪我をしたり、機器故障のおそれがあります。
	強い磁界、電波を発生する機器の近くでの使用・保管は避けてください。 まれに誤作動(停止、リブート)や部品の故障を招くおそれがあります。
	本製品内のコネクタ等には触らないでください。 コネクタの接合部に無理な力がかかると機器の破損や接続不良の原因となります。
	本製品の上に物をのせたり、ぶら下げるなど無理な力を加えたりしないでください。 落下により怪我をしたり、機器が故障したりするおそれがあります。

安全上の注意/安全上の要点/使用上の注意

安全上の要点

以下に示す項目は、安全を確保する上で必要なことですので、必ずお守りください。

- 本製品を廃棄する場合は、地方自治体の条例または規則等に従ってください。
- 本製品に発煙、発熱、その他の異常を感じた場合は、本製品の電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 本製品を押入や階段下など、通風を妨げるような場所に設置しないでください。
- 振動、衝撃の影響が大きいところには保管（輸送を含む）しないでください。

使用上の注意

- 本製品は、NTTドコモ LTEサービスエリア内でご使用ください。
LTEサービスエリアは以下のサイトでご確認いただけます。
<https://www.nttdocomo.co.jp/support/area/>
- 本製品は静電気によって故障、破損することがあります。本製品に触れる前に身近な金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。
- 本製品が取得する数値の精度は、接続する機器の性能に依存します。接続する機器の製品仕様書を確認してください。
- 本製品を接続可能蓄電システム以外に接続しないでください。
対象外の蓄電システムを接続されますと機器故障のおそれがあります。
接続可能機種に関しては以下のサイトでご確認いただけます。
https://www.eco-megane.jp/el_sensor_peripheral/
- ケーブルを強く引っ張らないでください。
- LANケーブル接続の際は、コネクタが正しく接続されていることを確認してください。
- 蓄電システムを複数台接続する場合は、同一シリーズのみで接続してください。
- 他機種のメンテナンスツールを使用しないでください。本製品が故障するおそれがあります。

安全上の注意/安全上の要点/使用上の注意

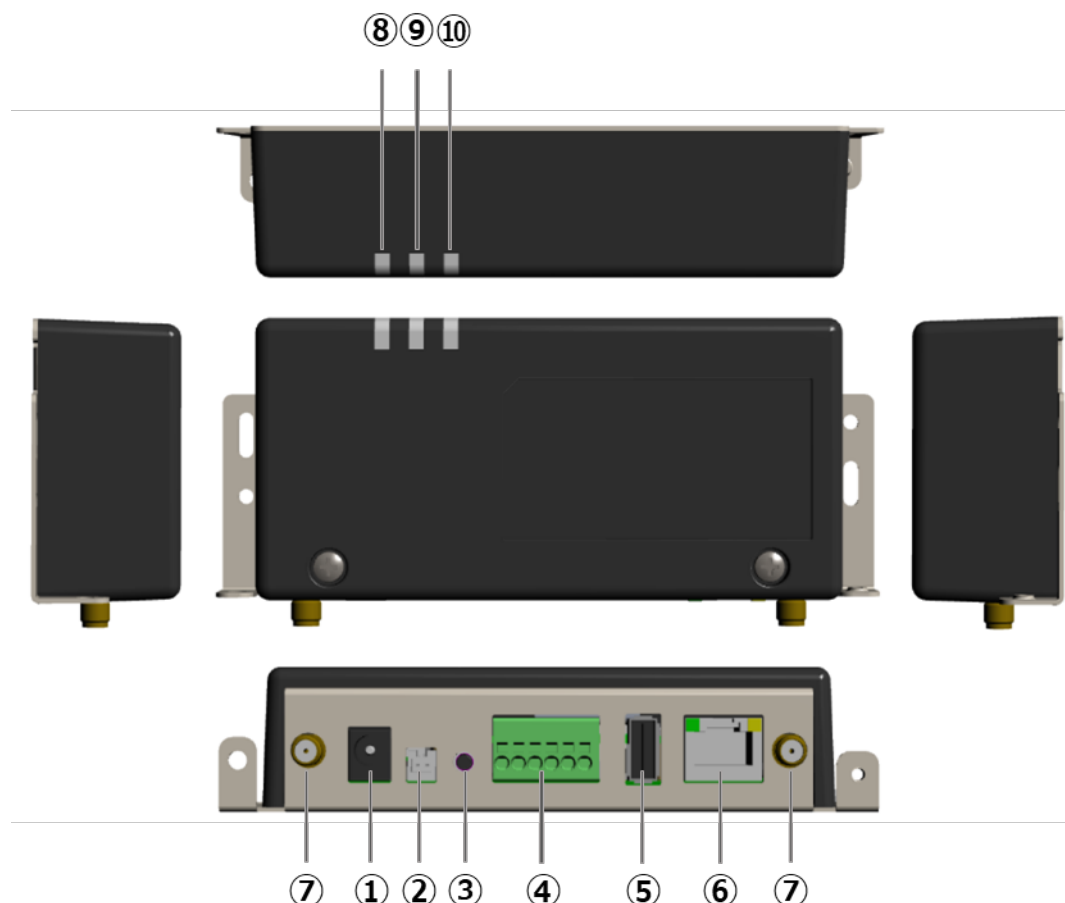
使用上の注意（つづき）

- 本製品を次のような場所に設置しないでください。
 - －直射日光の当たるところ
 - －虫や小動物が多いところ
 - －温度変化が激しいところ
 - －潮風にさらされるところ
 - －風雨にさらされるところ
 - －屋外や軒下等の雨水があたるところ
 - －水を浴びる、水の侵入があるところ
 - －氷結するところ
 - －揮発性、可燃性、腐食性およびその他の有毒ガスのあるところ
 - －浴室、脱衣所、台所等の水蒸気、油蒸気、結露のあるところ
 - －使用温度範囲以外になるところ
 - ELセンサ（VPPコントローラ）の使用温度範囲：－10 ～ +50 ℃
 - Wi-Fiルータの使用温度範囲：0 ～ +40 ℃
 - －使用湿度範囲以外になるところ
 - ELセンサ（VPPコントローラ）の使用湿度範囲：15 ～ 85%RH
 - Wi-Fiルータの使用湿度範囲：10 ～ 85%RH
 - －標高2000mを超えるところ
 - －塵埃（粉塵、砂塵、綿ホコリ、金属粉、オガ屑、ワラ屑等）の多いところ
 - －金属・金具類に覆われた場所、金属の壁への設置、金属の机の上、金属製品のそば、電子レンジおよび無線に影響を与える機器（電話機・FAX・PC・PC周辺機器・テレビ・IH製品）の近く
- 本製品を保管する場合は、以下の温湿度範囲で保管してください。
 - 保管温度範囲
 - ELセンサ（VPPコントローラ）の保管温度：+5 ～ +35℃
 - 保管湿度範囲
 - ELセンサ（VPPコントローラ）の保管湿度：70%RH以下

本製品について

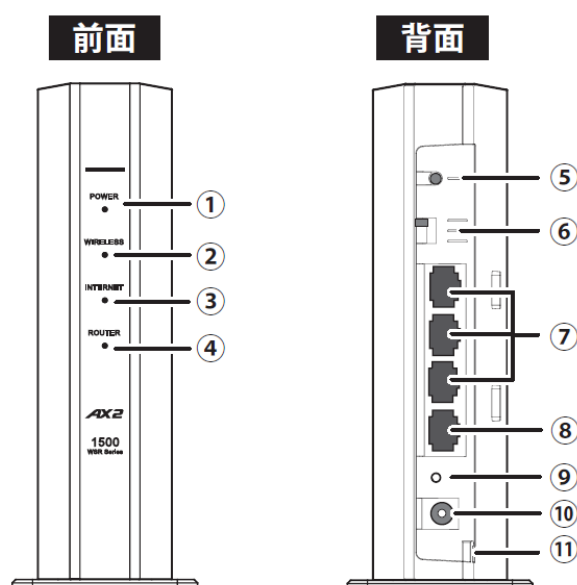
1 機器の名称と役割

■ EL センサ（VPP コントローラ）※以下、EL センサと記す



No.	名称	役割	
①	電源コネクタ	AC アダプタを接続します。	
②	未使用	(使用しません)	
③	ユーザースイッチ	工場出荷状態に戻す際に押下します。	
④	シリアルポート	子メータと接続します。	
⑤	USB コネクタ	(使用しません)	
⑥	LAN コネクタ	LAN ケーブルを接続します。	
⑦	アンテナコネクタ	アンテナを接続します。	
⑧	起動ランプ	電源を投入すると点灯します。	詳細は「7-4 EL センサのランプ確認」(P.31)をご参照ください。
⑨	サーバ通信ランプ	サーバ通信時に点灯します。	
⑩	設備通信ランプ	蓄電システム・売買電計測スマートメータ（以下、スマートメータと記す）・子メータ通信時に点灯します。	

■ Wi-Fi ルータ



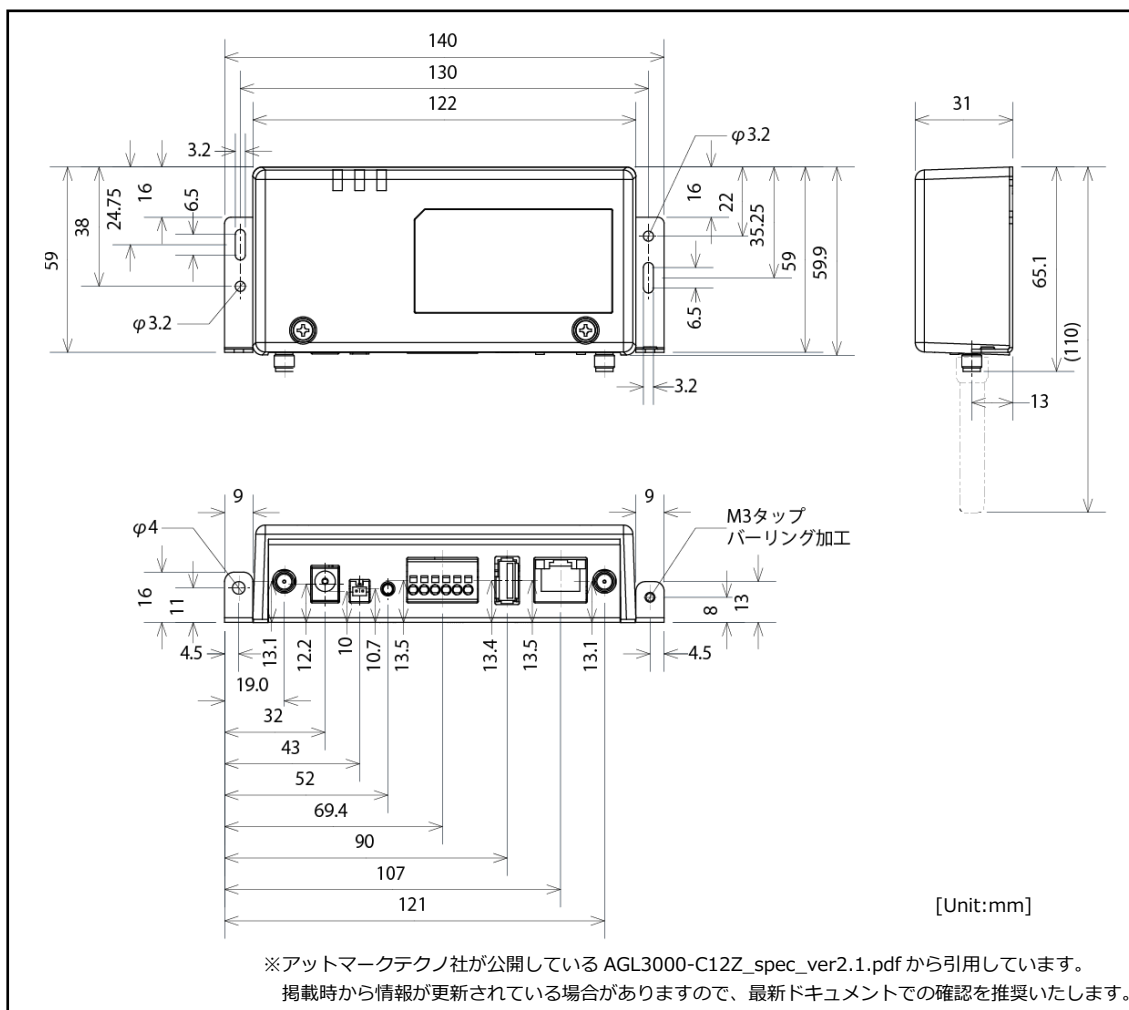
No.	名称	役割
①	POWER ランプ	点灯（緑）：電源がオンの状態、通常状態 点滅（緑）：システムが起動中 消灯：電源がオフの状態 点滅（橙）：エラー発生時
②	WIRELESS ランプ	点灯（緑）：Wi-Fi動作時/無線LAN通信時 2回点滅（緑）：AOSS/WPS待ち受け状態 高速点滅（緑）：AOSS/WPS失敗時 消灯：WiFi無効時
③	INTERNET ランプ	点灯（緑）：インターネット接続が可能な状態 消灯：インターネットに未接続の状態
④	ROUTER ランプ	点灯（緑）：ROUTERモードとして動作中 消灯：APモード/WBモード（中継機）として動作中
⑤	AOSS ボタン	Wi-Fiルータの電源を入れた状態で、WIRELESSランプが点滅するまで（約2秒間）ボタンを押すと、Wi-FiルータがAOSS/WPS待ち受け状態になります。
⑥	モードスイッチ※	ROUTER：ルータ（ルータ機能オン）として動作します。 AP：アクセスポイント（ルータ機能オフ）として動作します。 WB：中継器モードとして動作します。 ※ 出荷時は「ROUTER」に設定しています。
⑦	LAN 端子	PCやハブなどを接続します。1000/100/10Mbpsに対応しています。
⑧	INTERNET 端子	お客様で手配いただくWi-Fiルータを接続します。
⑨	RESET ボタン	電源を入れた状態で、POWERランプが緑色に点滅するまで（約3秒間）ボタンを押し続けると、設定が出荷時の状態に戻ります。
⑩	DC 端子	付属のACアダプタを接続します。
⑪	AC アダプタ用フック	ACアダプタのケーブルが抜けないように、ケーブルを引っ掛けます。

2 仕様

■ EL センサ

項目	仕様
■ 型式	YEL4GB01
■ 使用周囲温度	-10 ～ +50℃
■ 保存温度	推奨値：+5 ～ +35℃
■ 使用周囲湿度	15～85%RH
■ 保存湿度	推奨値：70%RH 以下
■ 接続可能蓄電システム	接続可能な蓄電システムに関しては、以下のサイトよりご確認ください。 https://www.eco-megane.jp/el_sensor_peripheral/
■ 接続可能蓄電システム数	最大接続数：6
■ 電源	単相 2 線 AC100V
■ 消費電力 [W]	6W 以下（突入時を除く）
■ 質量	240g
■ 外形寸法	幅 140.0×奥行 59.9×高さ 31.0(mm)

■ 外形寸法図



■ Wi-Fi ルータ

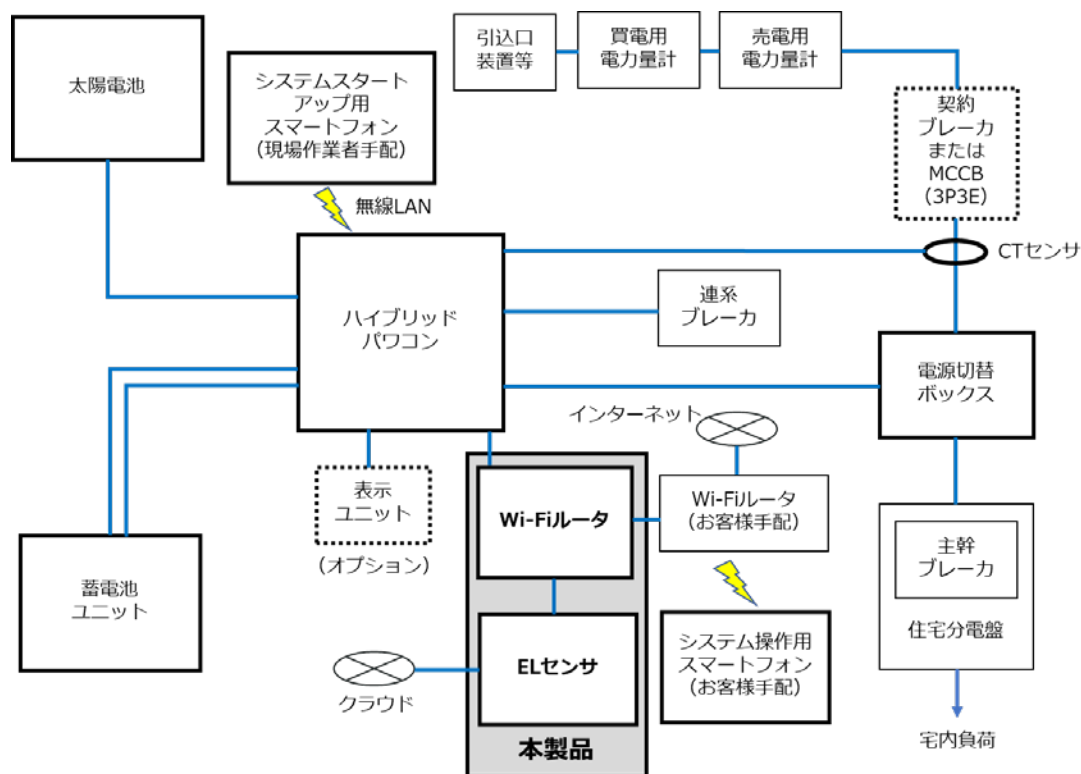
項目	仕様
■ 型式	WSR-1500AX2S
■ 使用周囲温度	0 ～ +40 ℃（ただし結露または氷結しないこと）
■ 使用周囲湿度	相対湿度 10 ～ 85 %
■ 電源	単相 2 線 AC100V
■ 消費電力	最大 8.8W
■ 質量	約 300g ※本体のみ
■ 外形寸法	幅 40 × 奥行 133 × 高さ 148(mm) ※アンテナおよび突起部を除く

システム構成、施工・設定の流れ

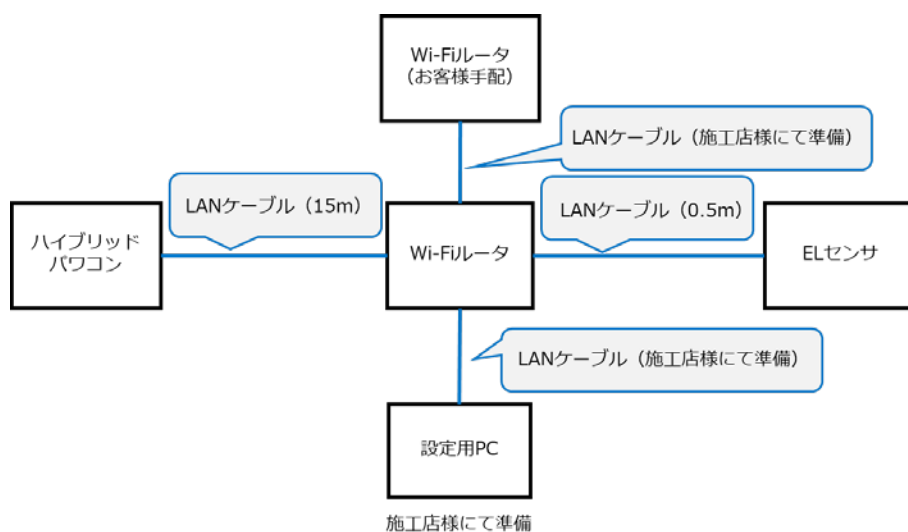
1 システム構成図

蓄電池システムにより、接続する機器が異なります。
設備に設置の蓄電システムを確認の上、正しく施工してください。

■ 接続図

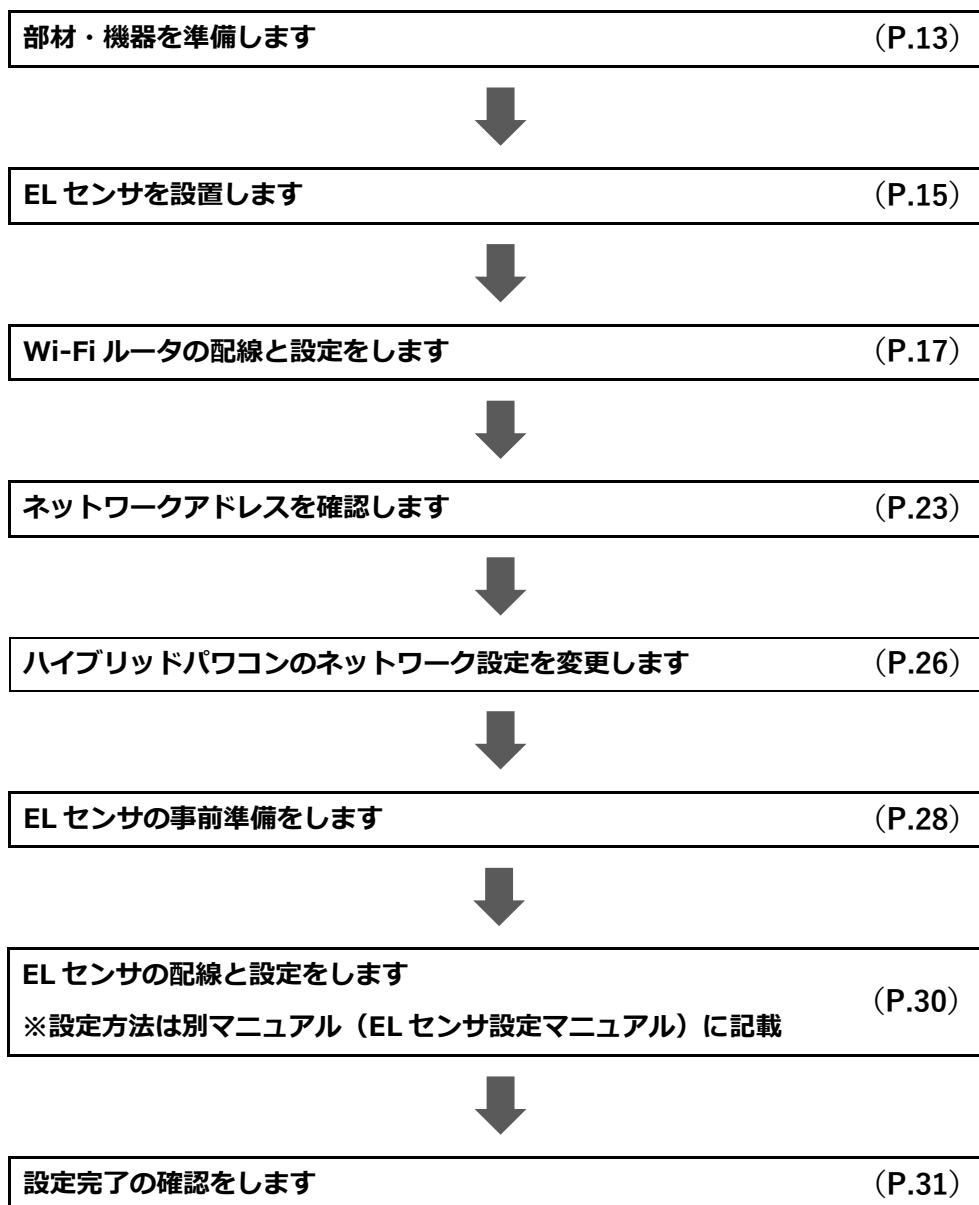


■ 施工概要図



接続される機器の台数により、Wi-FiルータのLANポートが不足する場合は、別途、施工店様等でHubをご準備ください。

2 施工・設定の流れ

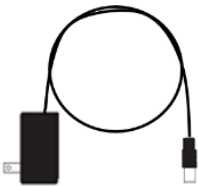
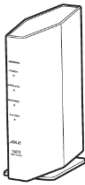
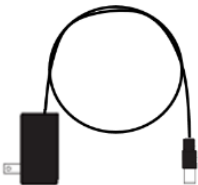
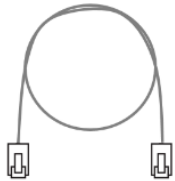


施工手順

1 部材・機器の準備

施工の前にすべて揃っていることを確認してください。

■商品一式

名称		形状	数量
EL センサ	本体		1 台
	電源アダプタ		1 本
	アンテナ		2 本
Wi-Fi ルータ	本体		1 台
	電源アダプタ		1 本
	LAN ケーブル (0.5m)		1 本
LAN ケーブル (15m)			1 本
ログインカード (名刺サイズ)			1 枚

■工事店様で準備する部材・機器

名称	数量	
設定用 Windows PC (Google Chrome ブラウザと有線 LAN ポートが必要)	1 台	
設定用 LAN ケーブル (カテゴリ-5 以上、最大ケーブル長 : 70m)	1 本	
接続用 LAN ケーブル (カテゴリ-5 以上、最大ケーブル長 : 70m) ※本製品 Wi-Fi ルーター-お客様手配用 Wi-Fi ルーター間	1 本	※1
システムスタートアップ用スマートフォン	1 台	
スイッチング Hub	1 台	※2

※1 製品付属の LAN ケーブルの長さが足りない場合についても、別途、施工店様等で必要数をご用意ください

※2 製品付属の Wi-Fi ルーターの LAN ポートが不足する場合は、別途、施工店様等でご用意ください。

(ご準備いただいた Hub に関連したお問合せ・不具合等に付きましては、
弊社サポート対象外となりますので、予めご了承ください)

■事前設置が必要な機器

- ・ハイブリッドパソコン
- ・表示ユニット (オプション品のため、必要な場合にご準備ください。)
- ・蓄電池ユニット
- ・Wi-Fi ルーター (お客様手配分) : 本製品のご利用に必要な機器です。あらかじめご用意ください。
※お客様手配分のルーターの設置なしでもご利用可能ですが、蓄電池メーカー提供の遠隔監視システム TABUCHI-cloud (タブチ・クラウド) への接続・利用はできません。この場合の設定は、下記ダウンロードページより「ちくでんエコめがね ダイアゼブラ電機株式会社 (旧社名: 田淵電機株式会社) 製 蓄電システム【インターネット接続なし Ver】施工・取扱説明書」をダウンロードし、そちらの内容に沿って設定してください。

<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

■マニュアル

- ・ちくでんエコめがね ダイアゼブラ電機 (旧 : 田淵電機) 製 施工・取扱説明書(本書)

本製品の施工・設定・取扱に関する説明を記載しております。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページよりダウンロードしてください。

<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

- ・PCS、周辺機器の施工マニュアル

本製品の設定にあたって、PCS や周辺機器の設定を変更する必要があります。

設置される PCS や周辺機器の施工マニュアルをご準備ください。

- ・EL センサ設定マニュアル

本製品の設定にあたって、EL センサを設定する必要があります。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページよりダウンロードしてください。

<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

2 EL センサの設置

2-1 はじめに

EL センサに触れる前に、身近な金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除いてください。静電気によって、EL センサが故障や破損することがあります。

2-2 EL センサ設置前の準備

(1) ハイブリッドパワコンの HEMS 設定を有効化する

- ・ HEMS 接続を[あり]に変更する

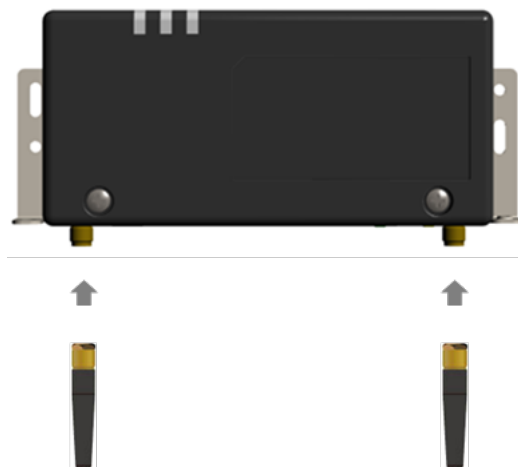
設置や設定の方法は、ハイブリッドパワコンの施工マニュアルをご参照ください。

(2) 蓄電池の動作モード設定を変更する（お客様にて AI 制御をご利用の場合のみ）

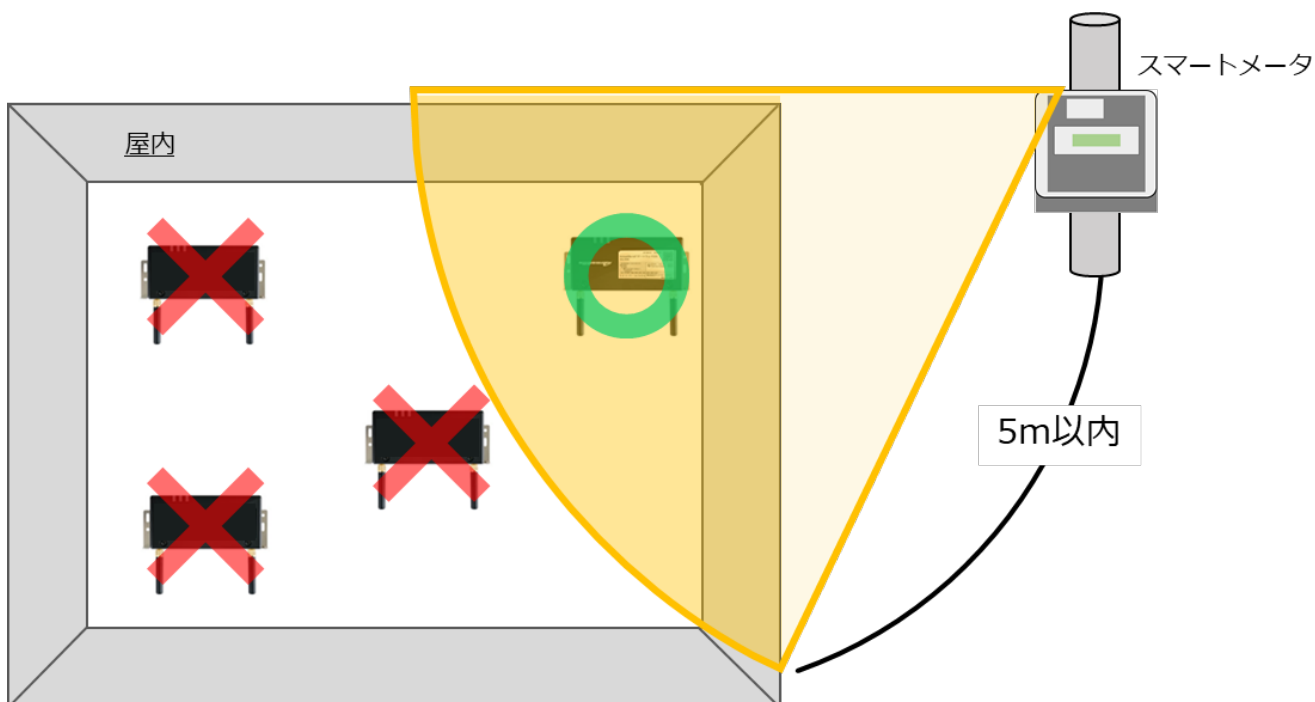
- ・ 蓄電池動作モードを「節エネモード」に設定、かつ使い切りレベルを「0」以外に設定してください。設定を行わない場合、AI 制御が適切にご利用頂けません。

2-3 EL センサの設置

(1) EL センサにアンテナ2本を取り付ける



(2) スマートメータから5 m以内（直線距離）の屋内に EL センサを設置する
5 m 以内に設置できない場合は、可能な限りスマートメータに近い場所に置いてください。



【ご注意】

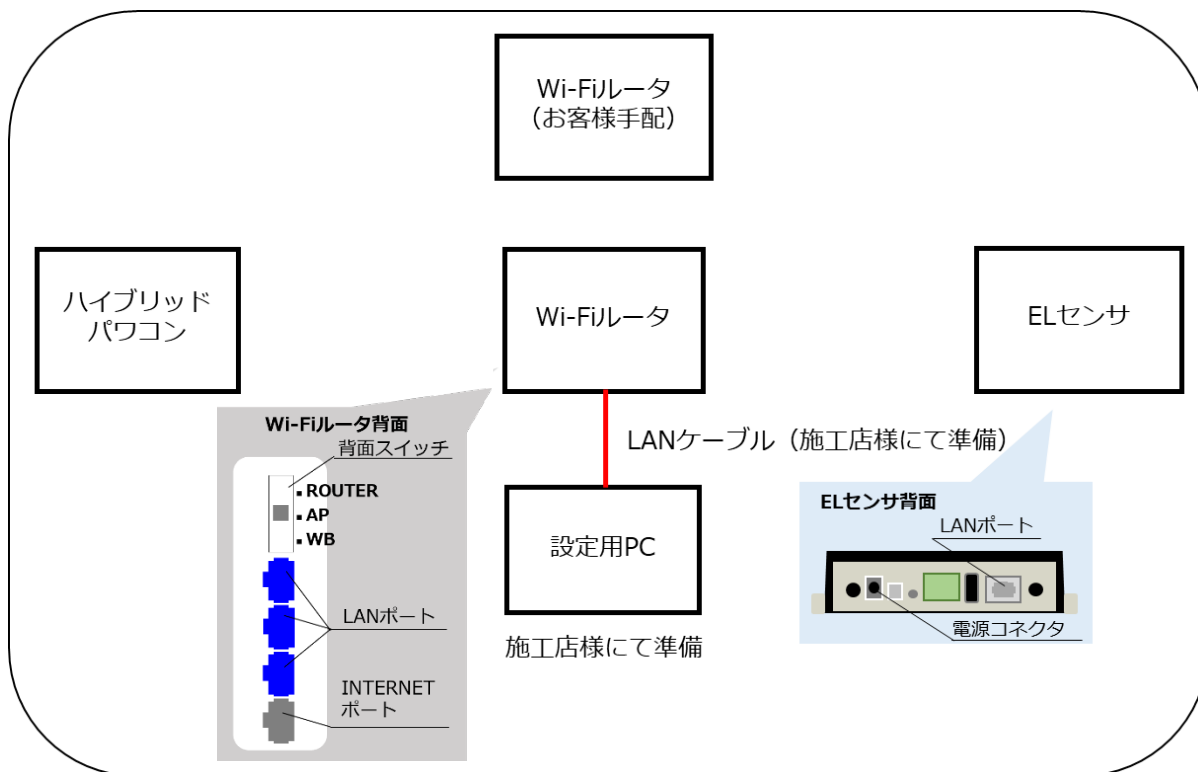
- ・ EL センサをスマートメータの 5m 以内に設置できない場合は、「EL センサ設定マニュアル」を参照して、電波強度が不足していないことを確認してください。
- ・ 電波強度が不足している場合は計測データを正常に取得できません。

3 Wi-Fi ルータの配線・設定

3-1 Wi-Fi ルータの配線

- (1) 設定用 PC と Wi-Fi ルータを下図の通り接続する（赤線箇所）
Wi-Fi ルータの LAN ポート側に LAN ケーブルで接続する。

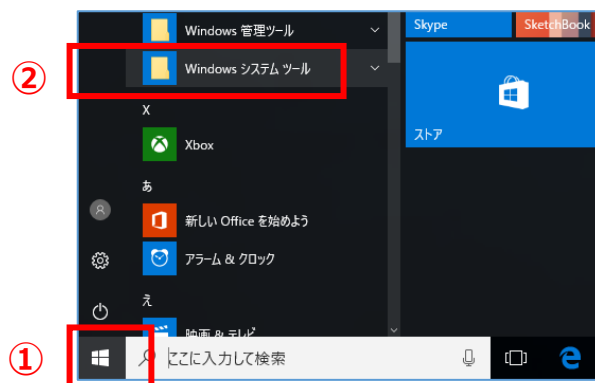
【ご注意】 LAN ケーブルを接続する際、他の機器は接続しないでください。



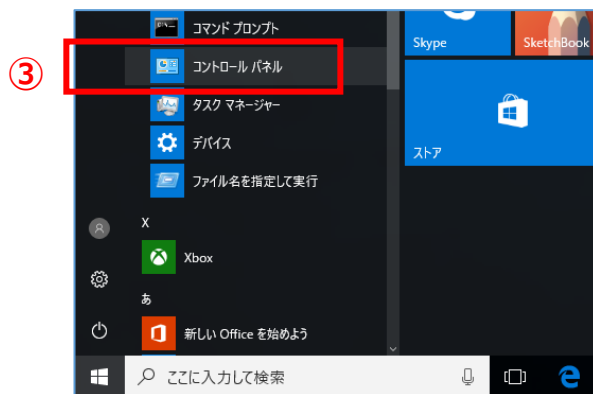
- (2) Wi-Fi ルータの背面スイッチを【AP】に切り替える
- (3) Wi-Fi ルータに電源ケーブルを接続する
Wi-Fi ルータを起動する。

3-2 設定用 PC の IP アドレス設定

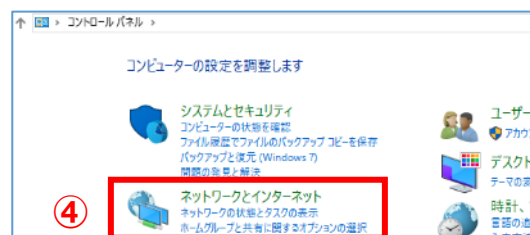
- (1) 「スタート」 ボタンをクリックする（右図①）
- (2) 「Windows システムツール」 をクリックする（右図②）



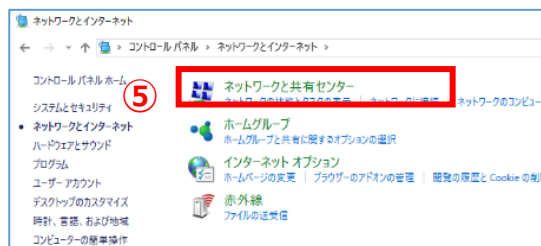
- (3) 「コントロールパネル」をクリックする
(右図③)



- (4) 「ネットワークとインターネット」をクリックする
(右図④)



- (5) 「ネットワークと共有センター」をクリックする
(右図⑤)



- (6) 「アダプターの設定の変更」をクリックする
(右図⑥)

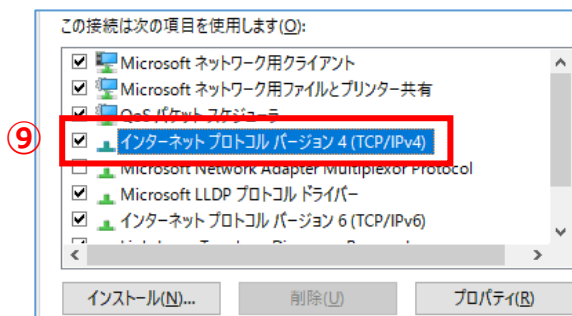


- (7) 「イーサネット」を右クリックする (右図⑦)



- (8) サブメニューより「プロパティ」をクリックする
(右図⑧)

- (9) 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」をダブルクリックする (右図⑨)

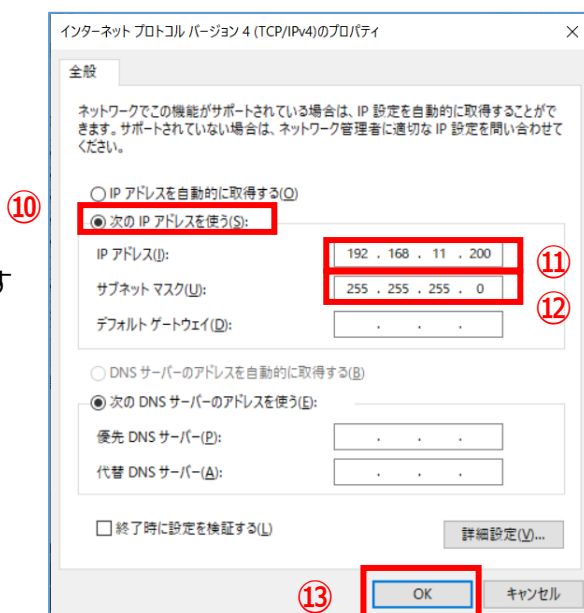


- (10) 「次の IP アドレスを使う」をクリックして ON●にする (右図⑩)

- (11) IP アドレスに「192.168.11.200」と入力する (右図⑪)

- (12) サブネットマスクに「255.255.255.0」と入力する (右図⑫)

- (13) 「OK」をクリックする (右図⑬)



3-3 Wi-Fi ルータへログイン

- (1) Google Chrome ブラウザを起動する (右図①)



- (2) アドレスバーに「192.168.11.100」と入力する (右図②)



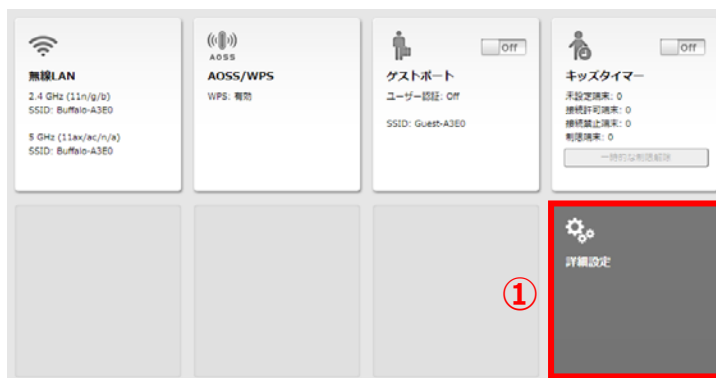
- (3) キーボードの「Enter」キーを押す

(4) Wi-Fi ルータ付属のセットアップカードに記載されているユーザー名とパスワードを入力する（右図③）

(5) 「ログイン」をクリックする（右図④）

3-4 Snooping 機能、LAN 側 IP アドレスの変更

(1) 「詳細設定」をクリックする（右図①）

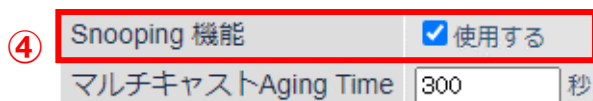


(2) 「無線設定」をクリックする（右図②）

(3) 「マルチキャスト制御」をクリックする（右図③）



(4) Snooping 機能の「使用する」の☒チェックを外す（下図④）



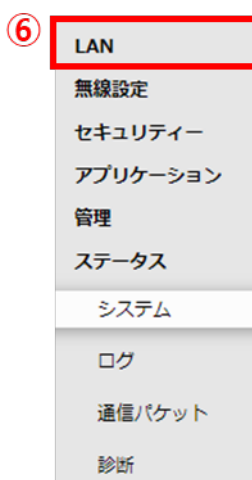
(5) 画面右下の「設定」をクリックする



(6) しばらく待ち、「使用する」のチェックボックスにチェックが入っていないことを確認する（右図⑤）



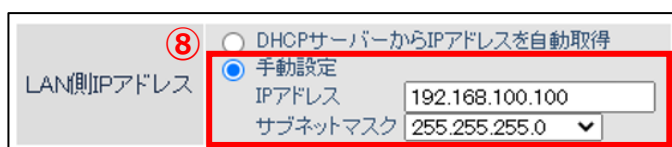
(7) 「LAN」をクリックする（右図⑥）



(8) 「LAN」をクリックする（右図⑦）

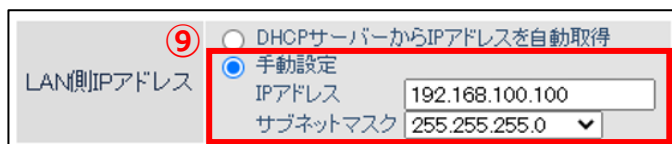


(9) LAN 側 IP アドレスの「手動設定」をクリックして ON $\odot$ にし、IP アドレスに「192.168.100.100」、サブネットマスクに「255.255.255.0」を入力する（右図⑧）



(10) 画面右下の「設定」をクリックする

(11) しばらく待ち、「手動設定」が ON $\odot$ 、IP アドレスが「192.168.100.100」、サブネットマスクが「255.255.255.0」になっていることを確認する（右図⑨）



(12) 画面右上のログアウトアイコンをクリックする（右図⑩）



3-5 ハイブリッドパワコン、Wi-Fi ルータ（お客様手配）への接続

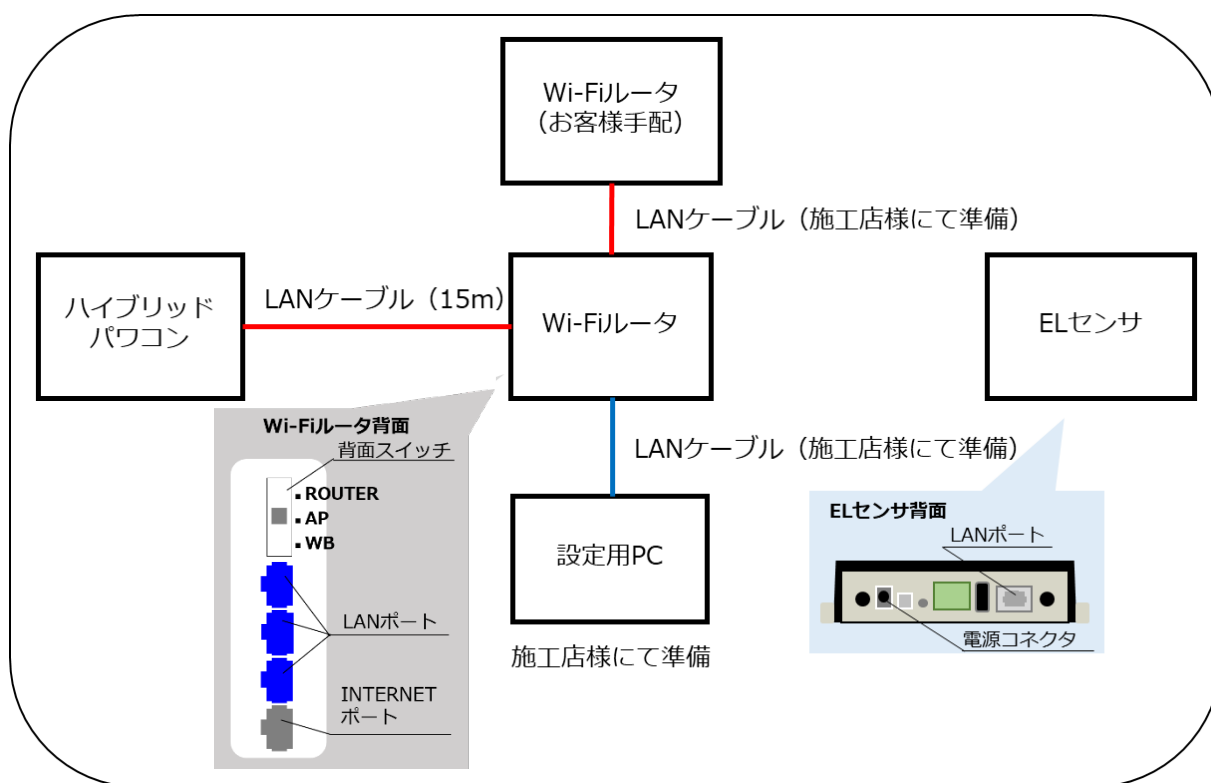
- (1) Wi-Fi ルータとハイブリッドパワコン、Wi-Fi ルータ（お客様手配）を下図の通り接続する
（赤線箇所）

ハイブリッドパワコンとの接続は、Wi-Fi ルータの LAN ポート側に LAN ケーブルで接続する。
Wi-Fi ルータ（お客様手配）との接続は、Wi-Fi ルータの INTERNET ポート側に LAN ケーブルで接続する。

※LAN ケーブルは 15m で接続できない場合、設置環境に合わせ、LAN ケーブルをご準備ください。
（カテゴリ-5 以上）

※既にハイブリッドパワコン、Wi-Fi ルータ（お客様手配）が設置されている場合は、Wi-Fi ルータ（お客様手配）の空きポートに Wi-Fi ルータを接続する等でご使用いただくことも可能です。
ただし、ハイブリッドパワコン、Wi-Fi ルータ、Wi-Fi ルータ（お客様手配）がネットワーク接続できる状態であることをご確認ください。

【ご注意】 LAN ケーブルを接続する際、EL センサは接続しないでください。



4 ネットワークアドレスの確認

4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認

- (1) ハイブリッドパワコンとシステムスタートアップ用スマートフォンを無線 LAN で接続し、標準のブラウザ [Safari(iPhone)または Chrome(Android)] を開き、URL に固定 IP アドレス「**172.19.19.254**」と入力する

※詳細は、ハイブリッドパワコンの施工マニュアルをご参照ください。

- (2) ログイン画面が表示されたら「**User ID**」と「**Password**」を入力し、「**ログイン**」を押下する（右図①）

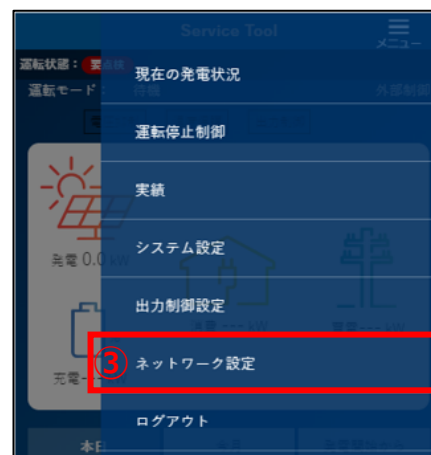
※詳細は、ハイブリッドパワコンの施工マニュアルをご参照ください。



- (3) 「**メニュー**」を押下する（右図②）



- (4) 「**ネットワーク設定**」を押下する（右図③）



(5) 「LAN 設定」を押下する（右図④）



(6) LAN 設定情報を確認する

下記項目の値を確認してください。

（後述する設定手順で必要になります）

- ・ IP アドレスの左から 3 番目までの値（右図⑤）
- ・ ネットマスク（右図⑥）
- ・ ゲートウェイ（右図⑦）
- ・ DNS 1（右図⑧）
- ・ DNS 2（右図⑨）



4-2 EL センサ設定用ネットワークアドレスの確認

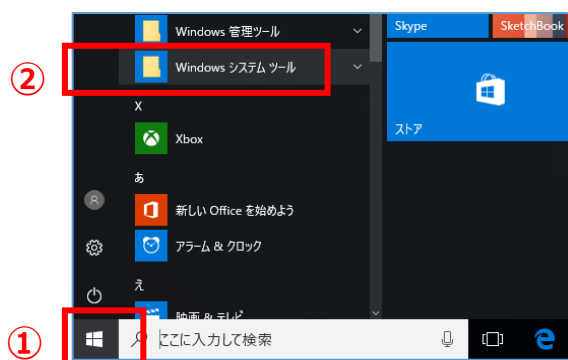
(1) 「3-2 設定用 PC の IP アドレス設定」(P.17) を参照し、設定用 PC の IP アドレスを「4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認 (6)」で確認した IP アドレスの値を **X** に入れ変更する

IP アドレスを「192.168.11.200」→「X.X.X.200」に変更する。

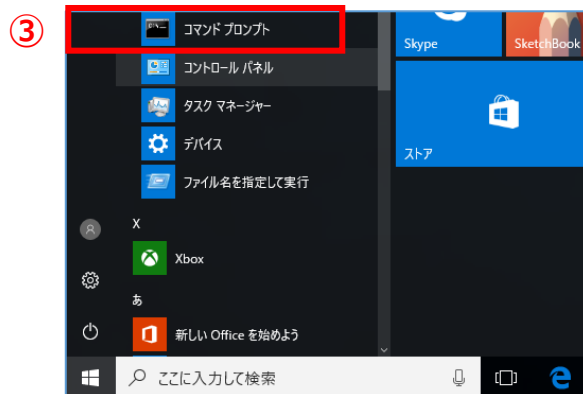
※「X.X.X.200」が既に使用されているネットワークと重複する場合は「X.X.X.50」としてください。

(2) 「スタート」ボタンをクリックする（右図①）

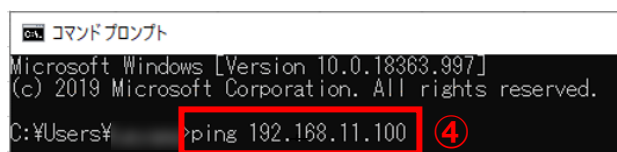
(3) 「Windows システムツール」をクリックする（右図②）



- (4) 「コマンドプロンプト」をクリックする
(右図③)



- (5) 「4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認 (6)」で確認した IP アドレスの値を **X** に入れ、「ping **X.X.X.100**」と入力する
(右図④)

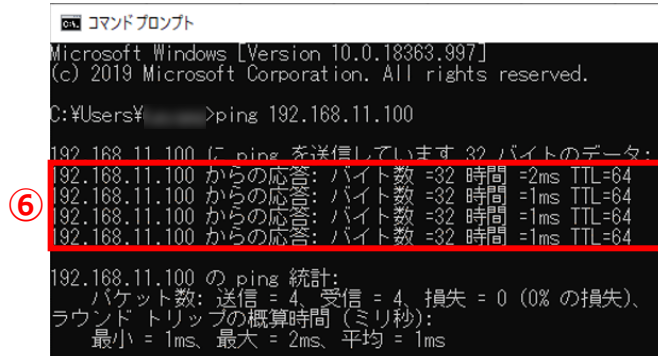
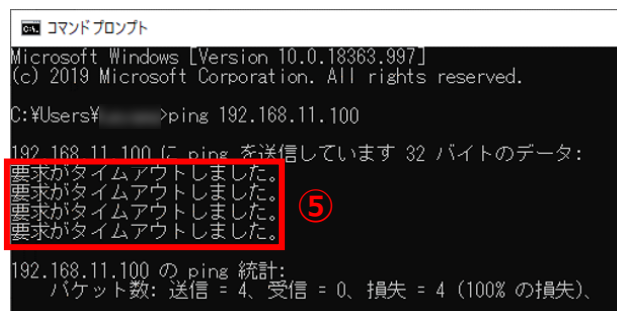


- (6) キーボードの「Enter」キーを押す

- (7) 「要求がタイムアウトしました。」となることを確認する (右図⑤)

※要求がタイムアウトしましたとならず、応答がある場合は既にネットワークアドレスが使用されています。(右図⑥)

その場合は「ping X.X.X.101」と入力し、要求がタイムアウトとなることを確認してください。



5 ハイブリッドパワコンの設定変更

5-1 ハイブリッドパワコンのLAN 設定

- (1) システムスタートアップ用スマートフォンにて、「4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認」(P.23) の (1) ～ (5) を実施し、LAN 設定画面を開く
- (2) ハイブリッドパワコンのネットワーク設定を変更する

【LAN 設定】を下記の通り設定してください。

取得方法	「固定」に設定してください。※1
IP アドレス	「4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認 (6)」で確認した IP アドレスの値を元に、お客様ネットワーク内で重複しないアドレスを設定してください。※2
ネットマスク	「4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認 (6)」で確認したネットマスクの値を設定してください。
ゲートウェイ	「4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認 (6)」で確認したゲートウェイの値を設定してください。
DNS1	「4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認 (6)」で確認した DNS1 の値を設定してください。 もしくは、「8.8.8.8」と設定してください。
DNS2	「4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認 (6)」で確認した DNS2 の値を設定してください。 もしくは、「8.8.4.4」と設定してください。

※1:取得方法について

取得方法を「DHCP」でご利用いただく事も可能ですが、お客様機器の再起動などにより、ハイブリッドパワコンの IP アドレスが変化した場合、EL センサによるデータ計測が出来なくなります。その場合、EL センサの再設定が必要となります。

※2:IP アドレスについて

- ・ハイブリッドパワコンの IP アドレスは、お客様ルータの DHCP 機能による払い出し範囲外、かつゲートウェイに設定されている値以外を設定してください。
- ・DHCP 払い出し範囲については、各ルータメーカーの取扱説明書等をご確認願います。

＜お客様ルータ DHCP 機能による払い出し範囲の例＞

ルータ DHCP の IP アドレス払い出し範囲が「192.168.11.2～192.168.11.64」の場合

☞ハイブリッドパワコンの IP アドレスに「192.168.11.X」と設定する。

☞X には「65～254」のいずれかの値を設定（「0」、「255」、ゲートウェイに設定されている値は使用不可）。

＜設定例＞「192.168.11.65」「192.168.11.111」「192.168.11.250」など

5-2 ハイブリッドパワコンの通信テスト

システムスタートアップ用スマートフォンで通信テストを行い、ハイブリッドパワコンが正常に通信できるか確認してください。

(1) システムスタートアップ用スマートフォンにて、ネットワーク設定画面を開く

(2) 「通信テスト」を押下する（右図①）

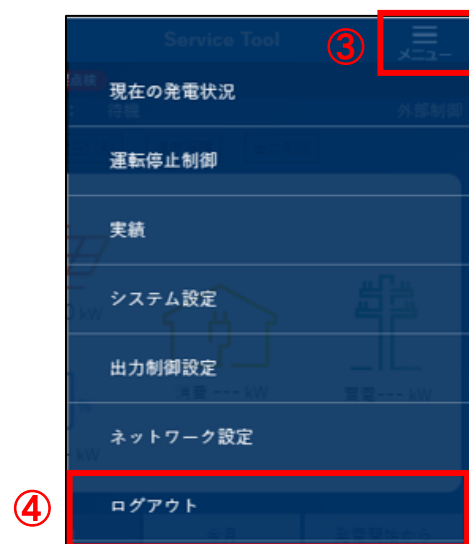


(3) 「通信テスト」を押下する（右図②）



(4) 通信テストの実行結果が「通信 OK」となることを確認する

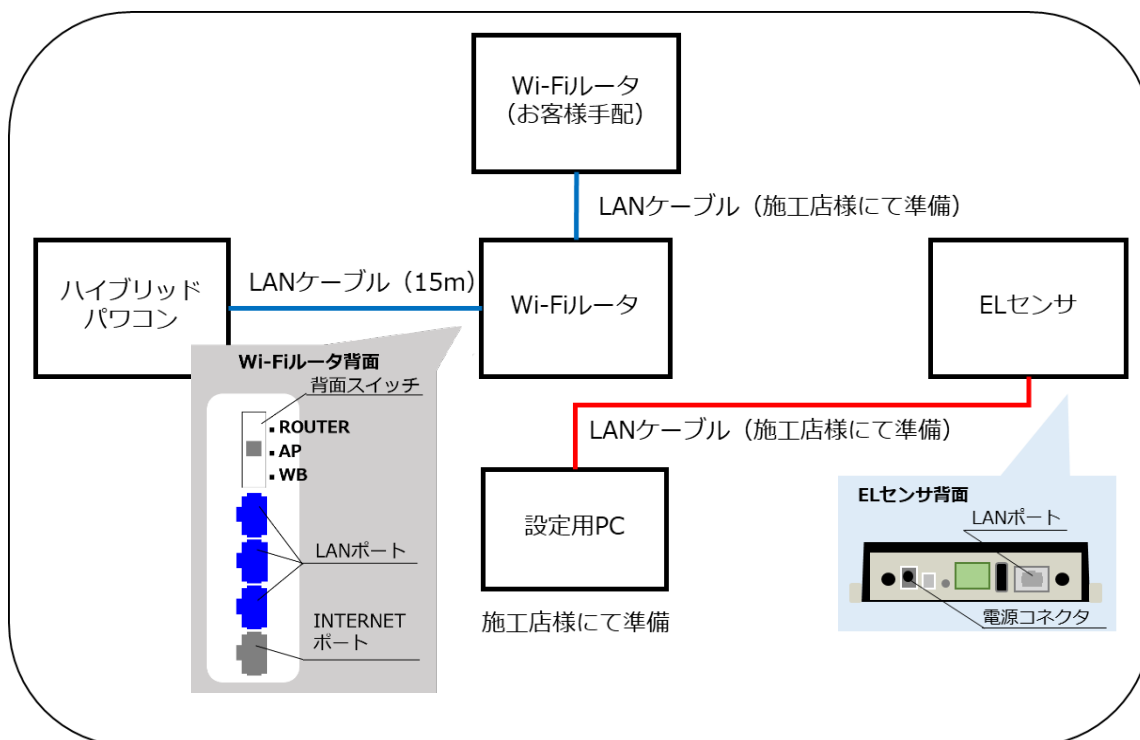
(5) 画面右上の「メニュー」を押下（右図③）し、「ログアウト」を押下する（右図④）



6 EL センサの事前準備

6-1 EL センサの接続

- (1) Wi-Fi ルータに接続している LAN ケーブルを外し、設定用 PC と EL センサを下図の通り接続する（赤線箇所）



- (2) EL センサに電源ケーブルを接続する
EL センサを起動する。

EL センサの状態	起動ランプ	サーバ通信ランプ	設備通信ランプ
起動完了	点灯	消灯	消灯

【ご注意】

EL センサの起動時にランプが以下の状態になる場合は、ファームウェアのアップデートが実行中です。

ファームウェアのアップデート中は、絶対に EL センサの電源を切らないでください。

（ファームウェアアップデート所用時間：最大 15 分）

EL センサの状態	起動ランプ	サーバ通信ランプ	設備通信ランプ
ファームウェア アップデート中	点滅	点滅	点滅

※それぞれのランプは同期しません。

6-2 EL センサのネットワークアドレスの変更

- (1) 「3-2 設定用 PC の IP アドレス設定」(P.17) を参照し、設定用 PC の IP アドレスを「192.168.11.200」に変更する

IP アドレスを「X.X.X.X」→「192.168.11.200」に変更する。

- (2) Google Chrome ブラウザを起動する (右図①)
(3) ブラウザのアドレスバーに「192.168.11.100」と入力する (右図②)
(4) キーボードの「Enter」キーを押す
(5) ユーザー名に「user」と入力する (右図③)
(6) パスワードに「user」と入力する (右図④)
(7) 「ログイン」をクリックする (右図⑤)



- (8) 「EL センサ設定マニュアル」に従い、設定と確認を行ってください。
マニュアルは下記のダウンロードページよりダウンロードしてください。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページ

<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

以下の EL センサの設定を行ってください。

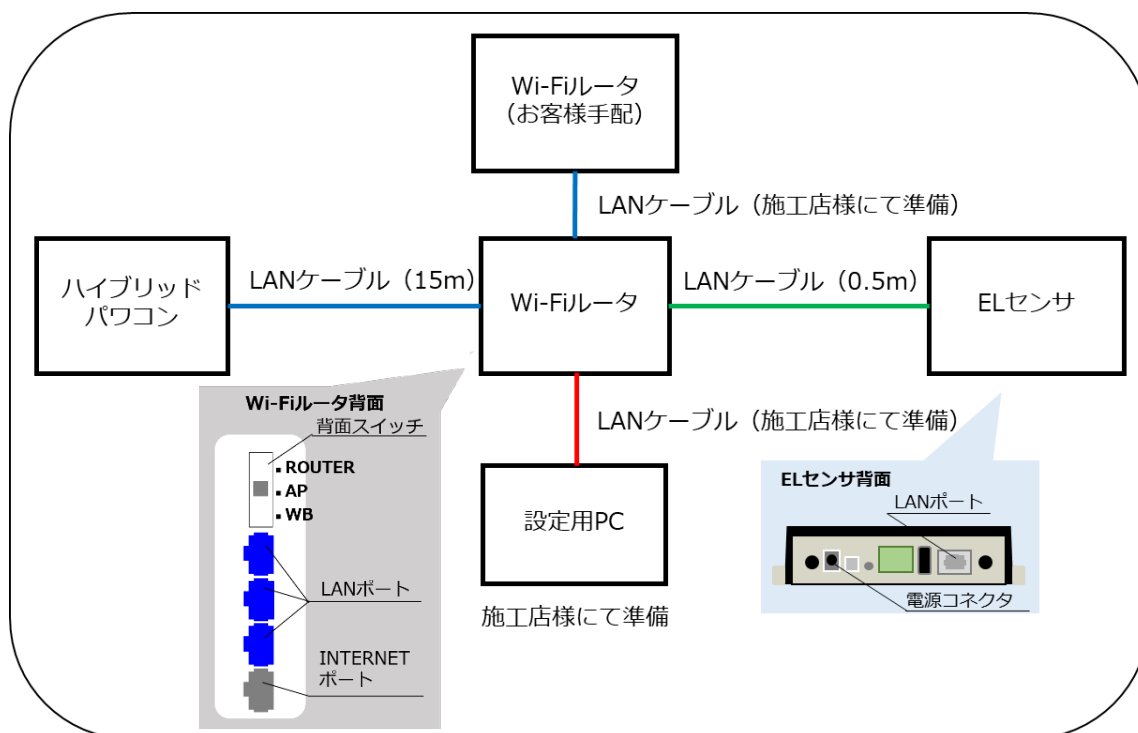
- ・ LAN 通信

7 EL センサの配線・設定

7-1 EL センサの配線

- (1) EL センサに接続している LAN ケーブルを外し、設定用 PC と Wi-Fi ルータを下図の通り接続する（赤線箇所）

・ Wi-Fi ルータの LAN ポート側に LAN ケーブルで接続してください。



- (2) EL センサと Wi-Fi ルータを下図の通り接続する（緑線箇所）

Wi-Fi ルータの LAN ポート側に LAN ケーブル（0.5m）で接続してください。

※LAN ケーブルは 0.5m で接続できない場合、設置環境に合わせ、LAN ケーブルをご準備ください。
（カテゴリー5 以上）

7-2 EL センサへログイン

- (1) 「3-2 設定用 PC の IP アドレス設定」(P.17) を参照し、設定用 PC の IP アドレスを「4-1 お客様で使用するネットワークアドレスの確認 (6)」(P.24) で確認した IP アドレスの値を **X** に入れ変更する

IP アドレスを「192.168.11.200」→「X.X.X.200」に変更する。

※「X.X.X.200」が既に使用されているネットワークと重複する場合は「X.X.X.50」として
ください。

- (2) Google Chrome ブラウザを起動する（右図①）



- (3) ブラウザのアドレスバーに「5-2 EL センサのネットワークアドレスの変更 (9)」(P.28) で EL センサに設定した IP アドレス「**X.X.X.100 or 101**」を入力する (右図②)
- (4) キーボードの「Enter」キーを押す
- (5) ユーザー名に「**user**」と入力する (右図③)
- (6) パスワードに「**user**」と入力する (右図④)
- (7) 「**ログイン**」をクリックする (右図⑤)



7-3 EL センサの設定

「EL センサ設定マニュアル」に従い、設定と確認を行ってください。
マニュアルは下記のダウンロードページよりダウンロードしてください。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページ

<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

以下の EL センサの設定を行ってください。

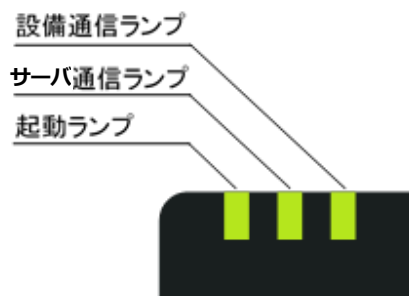
- ・LTE 電波強度の確認
- ・低圧スマートメータ設定
- ・機器登録
- ・子メータ情報
- ・設定確認

7-4 EL センサのランプ確認

EL センサの設定が完了していることを確認するために、
以下の手順でランプを確認してください。

- (1) EL センサのランプが3つ点灯することを確認する

☞ 3つともランプが点灯しない場合は、
巻末の弊社問い合わせ先へ連絡してください。



■ EL センサ状態確認表

EL センサの状態	起動ランプ	サーバ通信ランプ	設備通信ランプ
起動中	点灯 	消灯 	消灯 
サーバ通信確立中	点灯 	点滅 	消灯 
サーバ通信確立、 設備通信確立中	点灯 	点灯 	点滅 
正常 (設備、サーバ通信確立)	点灯 	点灯 	点灯 
異常 (EL センサ異常)	消灯 	点滅 	点滅 
	消灯 	消灯 	点滅 
異常 (サーバ通信異常)	点灯 	消灯 	点灯 
異常 (設備通信異常)	点灯 	点灯 	消灯 

設定は以上で終了です。

保守

1 EL センサを交換する

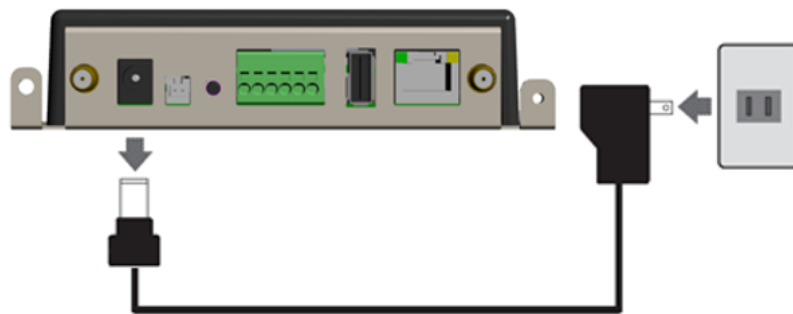
1-1 必要準備物

以下をご準備ください。

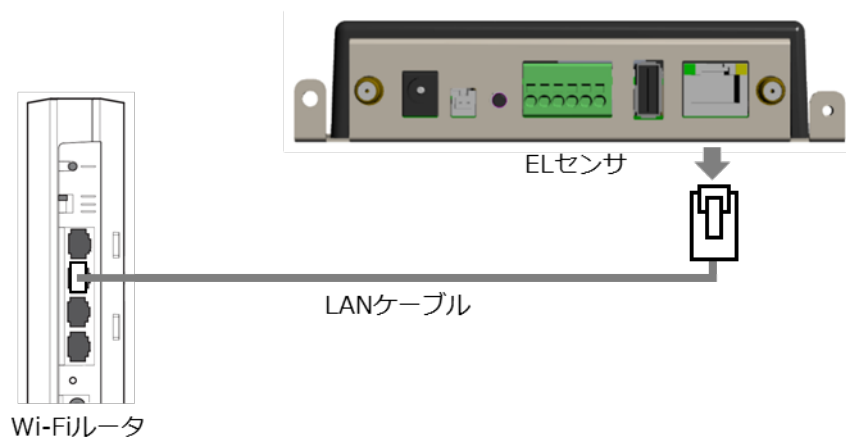
- ・ 設定用 PC（Google Chrome ブラウザが必要）
- ・ 設定用 LAN ケーブル

1-2 機器の交換

(1) 交換前の EL センサから、電源ケーブルの接続を外す



(2) 交換前の EL センサと Wi-Fi ルータの LAN ポート間に接続している、LAN ケーブルの EL センサ側の接続を外す



(3) 交換後の EL センサを設置する

☞ 以降は、「施工手順」章の下記ページを参照して再度 EL センサを設定してください。

- ・ 「4 ネットワークアドレスの確認」(P.23)から「7-4 EL センサのランプ確認」(P.31)まで。

2 Wi-Fi ルータを交換する

2-1 必要準備物

以下をご準備ください。

- ・ 設定用 PC
- ・ 設定用 LAN ケーブル

2-2 機器の交換

- (1) 交換する Wi-Fi ルータから LAN ケーブル 3 本と電源ケーブルの接続を外す
- (2) 新しい Wi-Fi ルータを設置する

 以降は、「施工手順」章の下記ページを参照して再度 Wi-Fi ルータを設定してください。

- ・ 「3 Wi-Fi ルータの配線・設定」(P.17)から「3-4 Snooping 機能、LAN 側 IP アドレスの変更」(P.21) まで。
- ・ 「7-4 EL センサのランプ確認」(P.31)まで。

3 ハイブリッドパワコンを交換する

3-1 必要準備物

以下をご準備ください。

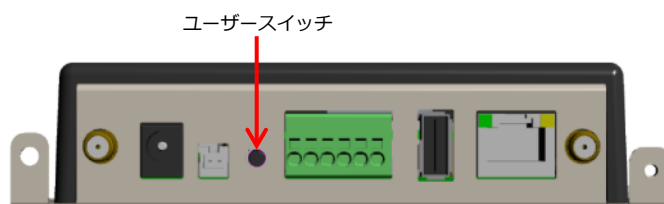
- ・ 設定用 PC（Google Chrome ブラウザが必要）
- ・ 設定用 LAN ケーブル

3-2 機器の交換

- (1) ハイブリッドパワコンの施工説明書・取扱説明書を参照の上、ハイブリッドパワコンを交換する
- (2) EL センサを工場出荷状態に戻す

【手順】

- ① ユーザースイッチを 3 回短押しする
- ② 1 秒以上空けてユーザースイッチを 3 回短押しする
- ③ 1 秒以上空けてユーザースイッチを 3 回短押しする
- ④ 3 つのランプが数回点滅したのちに EL センサが再起動することを確認する
(①～③の途中で 3 秒以上の間隔が空いた場合は、状態がクリアとなるのでご注意ください。)



☞ 以降は、「施工手順」章の下記ページを参照して再度 EL センサを設定してください。

- ・ 「4 ネットワークアドレスの確認」(P.23)から「7-4 EL センサのランプ確認」(P.31)まで。

4 EL センサのパスワードを変更する

「EL センサ設定マニュアル」に従い、パスワード変更を行ってください。
マニュアルは下記のダウンロードページよりダウンロードしてください。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページ

<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

以下の EL センサの設定確認を行ってください。

- ・パスワード変更

取扱方法

1 疎通確認方法

「EL センサ設定マニュアル」に従い、疎通確認を行ってください。
マニュアルは下記のダウンロードページよりダウンロードしてください。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページ
<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

以下の EL センサの設定確認を行ってください。

- ・ 低圧スマートメータ設定での電波強度
- ・ ファームウェア情報でのエコめがね接続確認

その他

1 トラブルシューティング

■トラブルシューティング一覧

項目番号	事象	ページ
1-1	EL センサのランプが全点灯している状態にならない	P.39
1-2	EL センサのランプ表示が異常停止（EL センサ異常）を示している	P.41
1-3	EL センサのランプ表示が異常停止（通信異常）を示している	P.42

次ページより各事象のトラブルシューティングを記載しています。

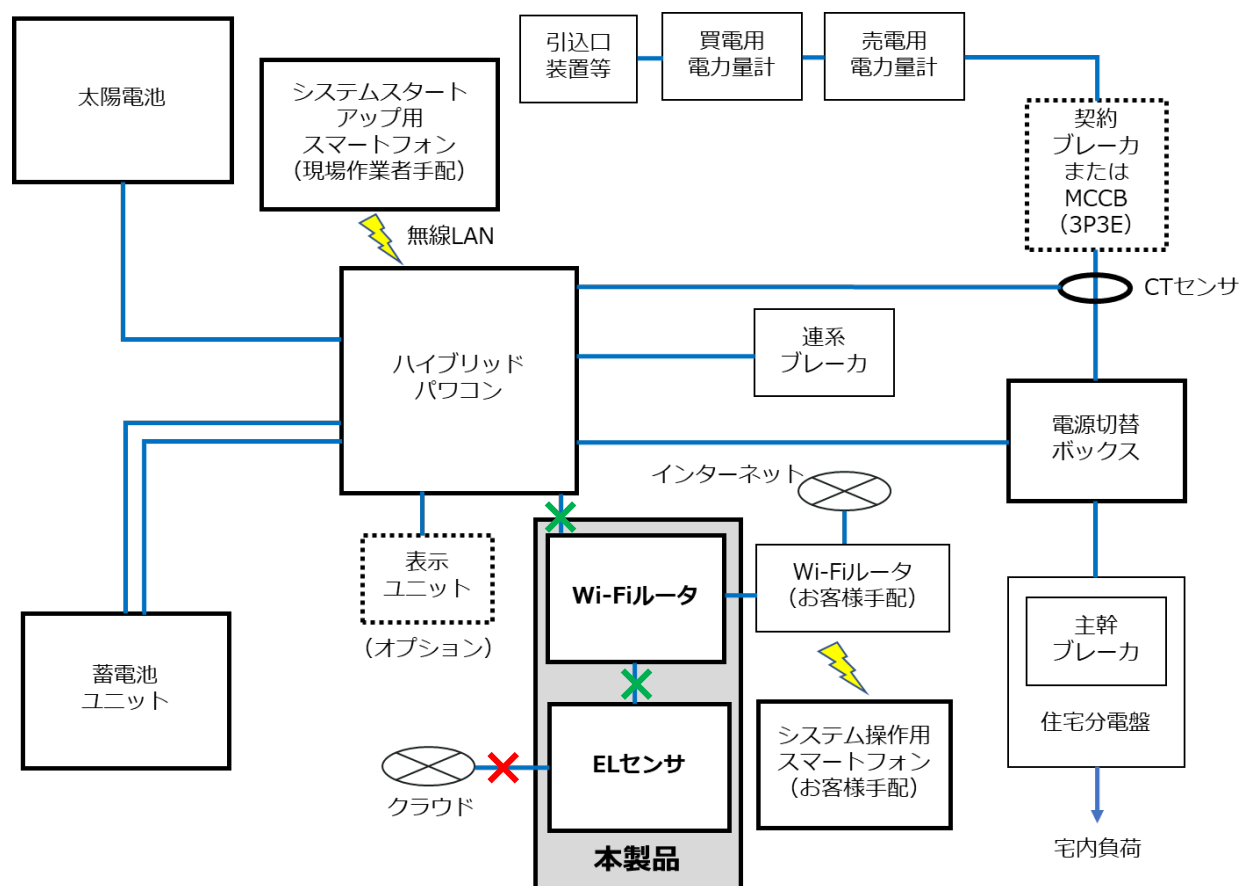
1-1 EL センサのランプが全点灯している状態にならない

本項では起動ランプが点灯している状態で、サーバ通信ランプまたは設備通信ランプが点灯しない状態について記載します。

EL センサの起動ランプが消灯している場合は、「1-2 EL センサのランプ表示が異常停止（EL センサ異常）を示している」「1-3 EL センサのランプ表示が異常停止（通信異常）を示している」項を参照してください。

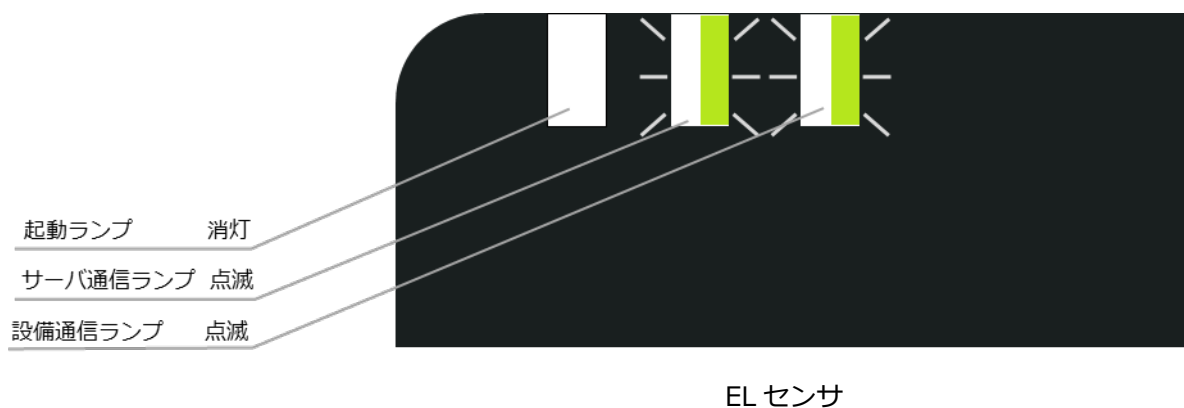


- ・ 起動ランプが点灯かつサーバ通信ランプが消灯の場合
→クラウドとの通信できていないこと（下図赤い×印）を意味します。
- ・ 起動ランプが点灯かつ設備通信ランプの消灯の場合
→蓄電システムのいずれかと通信できていないこと（下図緑×印）を意味します。



ランプ状態	要因	対処						
サーバ通信ランプが点滅 <table border="1"> <tr> <th>起動 ランプ</th><th>サーバ通信 ランプ</th><th>設備通信 ランプ</th></tr> <tr> <td>点灯 </td><td>点滅 </td><td></td></tr> </table>	起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ	点灯 	点滅 		サーバ接続との通信確立中	・ 対処不要です。
起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ						
点灯 	点滅 							
サーバ通信ランプが消灯 <table border="1"> <tr> <th>起動 ランプ</th><th>サーバ通信 ランプ</th><th>設備通信 ランプ</th></tr> <tr> <td>点灯 </td><td>消灯 </td><td></td></tr> </table>	起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ	点灯 	消灯 		サーバ接続不可	・ 「EL センサ設定マニュアル」を参照して LTE 電波強度を確認してください。 ・ 「EL センサ設定マニュアル」を参照してエコめがねサーバとの接続を確認してください。 ・ EL センサの電源を入れなおしてください。数日経っても改善しない場合は巻末の弊社問い合わせ先へ連絡してください。
起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ						
点灯 	消灯 							
設備通信ランプが点滅 <table border="1"> <tr> <th>起動 ランプ</th><th>サーバ通信 ランプ</th><th>設備通信 ランプ</th></tr> <tr> <td>点灯 </td><td></td><td>点滅 </td></tr> </table>	起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ	点灯 		点滅 	スマートメータ、蓄電システム、子メータのいずれかと通信確立中	・ 対処不要です。
起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ						
点灯 		点滅 						
設備通信ランプが消灯 <table border="1"> <tr> <th>起動 ランプ</th><th>サーバ通信 ランプ</th><th>設備通信 ランプ</th></tr> <tr> <td>点灯 </td><td></td><td>消灯 </td></tr> </table>	起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ	点灯 		消灯 	スマートメータ、蓄電システム、子メータのいずれかと通信不可	・ 「EL センサ設定マニュアル」を参照して Wi-SUN 電波強度を確認してください。 ・ 蓄電システム、Wi-Fi ルータ、子メータの電源が入っていることを確認してください。電源が入っていない場合は各機器の取扱説明書に従って電源を入れてください。 ・ EL センサの LAN ケーブルが抜けていないか確認してください。LAN ケーブルが抜けている場合は差し直してください。 ・ 蓄電システムの LAN ケーブルが抜けていないか確認してください。LAN ケーブルが抜けている場合は差し直してください。 ・ 蓄電システム、Wi-Fi ルータ、子メータと EL センサの配線を確認してください。断線している場合は配線をやり直してください。 ・ 上記対処方法を試しても改善しない場合は巻末の弊社問合せ先に連絡してください。
起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ						
点灯 		消灯 						
サーバ通信ランプと設備通信ランプが両方消灯 <table border="1"> <tr> <th>起動 ランプ</th><th>サーバ通信 ランプ</th><th>設備通信 ランプ</th></tr> <tr> <td>点灯 </td><td>消灯 </td><td>消灯 </td></tr> </table>	起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ	点灯 	消灯 	消灯 	・ 設定未完了 ・ サーバ接続不可かつスマートメータ、蓄電システム、子メータのいずれかと通信不可	・ 「EL センサ設定マニュアル」を参照して EL センサの設定が完了しているか確認してください。「EL センサの計測開始」の操作を完了しないと設定未完了の状態となります。 ・ EL センサの設定完了後もこのランプ状態となる場合は、サーバ通信ランプが消灯している場合の対処、および設備通信ランプが消灯している場合の対処を実施してください。
起動 ランプ	サーバ通信 ランプ	設備通信 ランプ						
点灯 	消灯 	消灯 						

1-2 EL センサのランプ表示が異常停止（EL センサ異常）を示している



EL センサ状態	起動ランプ	サーバ通信ランプ	設備通信ランプ
異常停止（EL センサ異常）	消灯 	点滅 	点滅 

■ 対処手順

- (1) 電源ケーブルを抜き差しして、EL センサを再起動する
- (2) 再起動後のランプ表示を確認し、改善したことを確認する

☞ 24 時間経っても改善しない場合は、EL センサの故障の可能性があります。
巻末の弊社問い合わせ先へ連絡してください。

1-3 EL センサのランプ表示が異常停止（通信異常）を示している



EL センサ状態	起動ランプ	サーバ通信ランプ	設備通信ランプ
異常停止（通信異常）	消灯 	消灯 	点滅 

■ 対処手順

- (1) EL センサの LAN ポートのランプが点滅・点灯していることを確認する
- (2) リモコン設定器に異常表示が出ていないかを確認する
- (3) 電源ケーブルを抜き差しして、EL センサを再起動する
- (4) 再起動後のランプ表示を確認し、改善したことを確認する

☞ 24 時間経っても改善しない場合は、EL センサの故障の可能性があります。
巻末の弊社問い合わせ先へ連絡してください。

MEMO

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。